

春 花

日野市立日野第四中学校 学校便り

令和5年2月28日発行

校長 生野 武夫

〒191-0065 東京都日野市旭が丘2-4-2

TEL042-583-3905 fax042-583-3915

次のステップへ

校長 生野 武夫

2月4日（土）立春を過ぎ、暦の上では春というのに10日（金）には、久々に東京にも雪が降り、大雪警報まで発令されました。この日は都内私立高校の一般入試で、朝から多くの受験生は大変だったと思います。2月、寒い日が続いていますが、春もだんだんと近づいてきています。

本校、桜の木の枝に「蕾（つぼみ）」がついています。これから、どんどん膨らんで咲くのが楽しみです。桜は、実は暖かい冬だから早く咲くわけではないのです。聞いた話では、桜は、一度寒さにさらされると蕾が膨らみ始めないそうです。これを「休眠打破（きゅうみんでは）」と言います。桜は、夏に次の春に咲く準備ができますが、だんだん寒くなると、一度活動が止まり、眠った状態になります。そして、今のようなとても寒い状態になると眠りから覚めて活動し始めるのです。そして、暖かい日の光を浴びてだんだん蕾を膨らませ、きれいな花を咲かせます。

このように桜は、気温が暖かくなったから花を咲かせる準備を始めるのではなく、寒さで目を覚まし、だんだん春に向かって、準備を始めるのです。これは、皆さんも同じで、春になれば新しい学年に、特に3年生は次の進路へと進みます。次のステップで、これまで以上に活躍するためには、春になって暖かくなったら準備するのではなく、この寒さの中で、次に向けて少しの努力を積み重ねて準備を始めることが大切です。

もちろん、自分の努力だけではなく、今のクラスで皆と協力して、この一年間のまとめをすることも大切な次への準備のひとつです。今から準備を始めたら、春からの次の場所がもっと楽しみになります。寒さに負けずに、次に向けて残りのクラス、学年、学校での生活をさらにいいものにしていこう。



校内研修会

2月6日(月)に校内研修会を行いました。1年生の3クラスにて、社会、理科、家庭科の研究授業を行い、その授業を通しての協議会、その後講師の教育庁指導主事の笠井淳子先生より講義をいただきました。本校の校内研究のテーマである『「第3次日野市教育基本構想」及びGIGAスクール構想に基づいた各教科の授業改善』を踏まえた授業を通して、普段、我々教員もお互いの授業をなかなか見ることができない中、ICTの活用などで、自分の教科に取り入れることができそうな発見や、協議会を通して研鑽を積むことができました。その後の講義でも現在の我々の課題と、来年度以降の目標となるような講義を研究授業やその他の実践例を通して、具体的に指導をいただいた有意義な会となりました。



生命のメッセージ展

1月31日(火)～2月17日(金)までの期間に日野市にある「いのちのミュージアム」より展示物をお借りして「生命のメッセージ展」の展示を行いました。無免許運転やいじめによって望まない死を受け入れざるを得なかった家族の思いをつないでいく展示でした。実際にあった出来事の記事や当時はいていた靴などを見て、「いのちの大切さ」に再度気付かされる機会となりました。



ブリティッシュヒルズ中学生国内留学

日野市の取組で、中学生による国内留学体験という形で福島県にあるブリティッシュヒルズに2年生3名が参加しました。現地では会話は英語のみという中、他の学校の生徒とたくさんの交流を行ってきました。



四中生がんばっています

- ・日野市中学校書初展覧会
教育長賞 野村 華香さん
教育研究会長賞 金澤 瑠莉さん
- ・東京都バスケットボール新人大会
男子バスケット部 ベスト8

お問い合わせ 日野市立日野第四中学校
副校長 小村英樹 電話番号 042-583-3905